



オンライン授業の可能性と今後の課題

校長 石川 鋭一郎

保護者、地域、関係者の皆様、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う政府の非常事態宣言が解除され、6月1日より3か月ぶりに学校を再開することができました。この間、保護者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたこと、改めまして深くお詫び申し上げます。また、お子様の家庭学習に対しましてご理解とご協力をいただきましたこと感謝申し上げます。

長引く休校を受けて、「このままではまずい」という声が教員の中で高まり、オンラインでの学習指導の案が浮上しました。しかし、これを実現するには様々な課題があります。各家庭のインターネット環境と生徒が個人で使える端末の保有、情報漏洩などのセキュリティー、教員の理解とスキル、そしてご家庭の保護者の皆様のご理解です。

幸い、全家庭にインターネット環境が整っていました。生徒が個人で使える端末を持たない家庭には学校のタブレットを貸し出すことで解決できました。また、セキュリティーを高めるため、教育委員会を経由した認証を行い、生徒一人一人の認証番号(ID)を取得しました。各家庭においては、双方向通信アプリのダウンロードと認証作業において、ご理解とご協力をいただきました。

残るは教員のスキルです。校内研修にて双方向通信アプリの使い方を習得し、5月12日よりオンライン授業を行うことができるようになりました。本校教員は、いつまでも紙とハンコにこだわる時代遅れの校長以外は通信機器に詳しく、すぐにオンライン授業に取り組むことができました。

実際にオンライン授業を運用しながら、生徒にアンケートをとりました。自宅にいても先生の授業が受けられ、生徒の方から発言もでき、同じ教室にいるような感覚で授業が受けられるという感想が多く寄せられました。教員からは、離島や様々な事情で直接学校に来られない生徒でもオンライン授業に参加することができ、新たな教育支援の方策となるとの認識が広まりました。

一方で、各家庭の端末の機能の違い(スマホ、タブレット、パソコンが約3分の1ずつ)にもよりますが、音声聞きづらい、画像見えづらい、カメラをオンにすると家の中が見えてしまうのでオフにした、午前10時になると通信状態が悪くなるなどの課題が寄せられました。

将来的には、どの生徒にも同じ端末を貸与し、同じ通信環境でオンライン授業ができることが望ましいと考えます。オンライン授業におけるスキル向上は、単に疫病や災害時の補完的役割を果たすだけでなく、グローバル社会に通用するスキルでもあります。新型コロナウイルス感染症という災害を乗り越え、さらに一步進化した生徒像を見据え、今後も教育活動にあたってまいります。

6月の主な行事予定

12日(金)	部活動体験入部(終)	22日(月)	食育朝礼
13日(土)	土曜授業 保護者会・PTA 総会	25日(木)	SC 来校日
15日(月)	生徒総会	26日(金)	部活動保護者会
17日(水)	SC 来校日	29日(月)	ふれあい週間(始)
18日(木)	学校運営連絡協議会	30日(火)	到達度テスト

「創り出す力」

濱崎 礼奈

「休校」「自粛」。新型コロナウイルスによって見ない日がない言葉である。私自身、前任校ではクラスでの時間が無くなり、縮小されたプログラムで卒業式を行った。それぞれで悔しい思いや不安な思いをしていると思う。そんな中、最近のニュースを眺めていると、「自宅で楽しめる」「工夫して過ごすお家時間」「テイクアウトをはじめました」などの言葉が飛び交っている。さらには、テレビ番組のリモート撮影、学校現場におけるオンライン授業…。実際に、新島中学校ではオンライン授業に向けて準備をし、何度も練習をし、調整をしながら授業を行っている先生の姿を見た。また、先が見えず、日々目まぐるしく変化する中で、対応しオンライン授業への参加や分散登校を行っている新島中学校の子どもたちを見た。このような現場を目の当たりにして、自然に対し畏怖の念を忘れてはいけないが、それに立ち向かっていくこともまた大切だと思った。あらゆることに対し、起きた事実を受け止めるだけでなく、なぜそれは起こるのかという疑問をもつ。また、与えられたことをなにも考えず受け入れ、仕方ないとあきらめるのではなく、自ら考え、壁を打ち破り、新しいものを創り出していくことが大切なのだ。逆境の時だからこそ前向きに。創造し、持っている力以上のものを発揮できる人に私もなりたい。

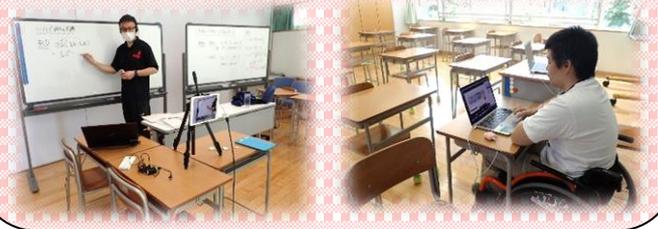
B組授業風景

B組では現在、通常の学習に加えて、野菜（ミニトマト、ダイコン、ニンジン）の栽培作業や、地区作品展に向けて木材加工による砂時計製作、押し花のしおり作り、刺しゅうの実習など様々なことにチャレンジしています。また6月からは、ブルーベリー農園での農園芸実習と青葉会館での作業体験実習も予定されています。



オンライン授業風景

5月12日（火）から、Teamsというアプリを使ったオンライン授業が始まりました。オンライン授業では、通常の授業のように板書や実験を見せたり、チャットで意見を交わし合ったりすることができます。生徒たちは積極的に様々な機能を使い、授業を受けることができました。ご家庭でのご協力、ありがとうございました。



図書室からのお知らせ（視聴覚教材コーナー新設！）

新島中図書室では、休校中の間も図書室の新刊本納入に向けてレイアウトを工夫したり、本棚の整理や除菌等を行ったりしてきました。また、この度、新たな試みとして、図書室内に視聴覚教材コーナーを設置しました。各教科で資料として保管していたDVDを昼休みや放課後に図書室内のパソコンで見ることができます。授業内では時間も限られており、なかなか見せられなかった貴重な映像資料もあるので、生徒の皆さんは、ぜひ利用してみてください！

